

注意！

老朽化消火器の破裂事故について

老朽化した消火器を操作したことにより、消火器が破裂破損して負傷する事故が発生しています。一般に普及している消火器は、レバーを握ることにより、消火器内の圧力が上昇し粉末薬剤が放出されますが、容器に錆、変形、腐食等がある場合は、破裂する危険性があります。老朽化した消火器の取扱いについては、下記の点にご注意ください。



消火器底部の腐食



消火器の変形

老朽化した消火器の取扱い上の注意点

- 1 消火器が風雨にさらされる場所や湿潤な場所等に設置されていないかを確認するとともに、消火器の状態を点検し、腐食が進んでいるものは、絶対に使用しないようにしてください。
- 2 不用になった消火器については、放射、解体等の廃棄処理を自ら行うことなく、回収を行っている事業者へ廃棄処理を依頼してください。特に、腐食が進んでいる加圧式の消火器は、容器破裂の危険性が大きいので、速やかに廃棄処理を依頼してください。

※ 消火器の廃棄処分については、「消火器リサイクル推進センター (<http://www.ferpc.jp/>)」を参照してください。